

台風被害から2年

秋の川久保溪谷植物観察会

活動記録

担当1班

【実施日】2020年(令2)10月2日(金) 天気 快晴 参加者 64名

【実施場所】高槻市川久保溪谷

【集合場所】JR高槻駅高槻市営バス停(8:50 9:07 発)又は阪急高槻駅前バス停(同じバス)

【行程】川久保バス停 → 諏訪神社 → 本山寺分岐 → この先倒木整理のため通行禁止 → ケンボナシ広場まで行く予定を急遽変更 → 本山寺 → 昼食 → 解散 → 解散後、ポンポン山へ行く者、神峯山寺を経てバス停へ向かう者 神峯山の森自然園に立ち寄る者に分かれる。

【所感】

台風被害から2年、コロナ禍の中、3班に分かれて川久保溪谷に入る。本山寺分岐までは倒木も殆どなく順調に植物観察を続ける。

とはいえいぶん花の数や種類が少なくなっているのが残念だった。これも台風の影響かと思う。さて、本山寺分岐まで来た時、下見では先のケンボナシ広場まで行けたのだが、今日は倒木整理のトラックが何台も入っていてこれより先に進むのは危険との事。帰りのバスをキャンセルし、行き先を変更、本山寺に向かうこととなった。

本山寺分岐を過ぎるとまだ手つかずのおびただしい倒木に目を疑った。写真のようにきれいに取り除かれている斜面もあったが、かつての景観を取り戻すのにはまだまだ年月がかかるだろう。

突然のルート変更で後から来た班への連絡がうまくいかなかった点もあったが、長い坂道を上ってようやく本山寺に到着。本山寺手前で昼食をとったグループもあったが、昼食の後ここで自由解散となり、それぞれの目的地に向かった。



本山寺手前の急階段



アキチョウジ



シュウブンソウ



ダントボロギク



オハラメアザミ



クサアジサイ

【川久保溪谷で観察した草本】

ヒヨドリバナ ダントボロギク タケニグサ ベニバナボロギク ナギリスゲ ハルシャギク
ノコンギク ミズヒキ ハゼラン クワクサ コオニタビラコ ヤブタビラコ ヒガンバナ チヂミザサ
アキチョウジ オハラメアザミ シロヨメナ ヒメクグ ニガナ ハグロソウ マツカゼソウ
シュウブンソウ ハダカホオズキ ヨウシュヤマゴボウ クサアジサイ 他

【諏訪神社～川久保溪谷～本山寺コースで観察した木本】

マンリョウ キソケイ ヤブサンザシ ヒメコウゾ シラキ カラタチ イヌザンショウ ヌルデ
ホソバタブ チドリノキ ナガバモミジイチゴ ウリハダカエデ ニガイチゴ コバノガマズミ
サルトリイバラ ナツハゼ マルバハギ コアジサイ フッキソウ 他

【シダ類】オオバイノモトソウ イノモトソウ ヤブソテツ オニソテツ オニヤブソテツ イノデ
ジュウモンジシダ イワガネソウ ホウライシダ マメヅタ 他